

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

小学校終了段階における児童生徒個々の学習到達状況を把握し、中学校においては個に応じた指導の充実を図るなど、今後の指導の在り方の参考とするとともに、小学校においては分析結果等を指導方法の改善に活用し、もって確かな学力の向上を図る。

## 2 調査の内容

### (1) 調査の対象学年及び実施生徒数

県内公立中学校 165校 第1学年生徒 17,663名

### (2) 調査方法及び調査教科

- ・ 調査方法 ... ペーパーテスト形式による調査票
- ・ 調査教科 ... 国語，社会，算数，理科

### (3) 問題作成の基本方針

- ・ 学習指導要領の目標や内容に基づいて作成する。
- ・ 調査範囲は小学校6年間に学習した内容から出題。
- ・ 基礎的，基本的な知識や技能はもとより，思考力・判断力・表現力なども問える内容とする。

### (4) 実施日

平成17年4月11日(月)～15日(金)の間で、各学校が決定した日

## 3 調査集計，分析，考察で使用する用語の説明

用語	説明
正答	正しい答え
準正答	誤りとは言えず，正答としての反応があるもの
通過率	設問ごとの正答または準正答を合わせた受検者の割合
通過設問率	受検者ごとの通過した設問の割合(通過設問数÷設問数×100)
平均通過率	各教科における受検者ごとの通過設問率から各教科受検者全体の平均値を算出したもの